



# 令和7年度（前期）技能検定受検案内

（技能五輪京都府大会参加案内を含む。）

## 京都府職業能力開発協会

技能検定制度は、職業能力開発促進法に基づいて、その人のもっている技能を一定の基準によって検定し、これを公証する国家検定制度です。

この試験に合格されますと、特級、1級及び単一等級の方には厚生労働大臣名の、2級及び3級の方には京都府知事名の合格証書並びに技能士章が交付され、技能士の称号が与えられます。

### 1 技能検定実施日程

区 分	日 程	備 考
受 検 申 請 受 付	令和7年4月7日(月) ～令和7年4月18日(金)	受付時間 (9:00～12:00) (注) (13:00～17:00) ※土・日及び祝日を除きます。 申請手続きは9ページです。
実技試験問題公表	令和7年6月3日(火)	職種により問題の全部又は一部が非公開になります。(9ページ)
実技試験実施期間	★令和7年6月10日(火) ～令和7年8月10日(日) 令和7年6月10日(火) ～令和7年9月9日(火) ☆令和7年9月30日(火) ～令和7年10月1日(水)	日・時は受検票で通知します。 受検票は実技試験問題公表とともに 当月中又は翌月中に送付します。 (翌月中に届かない場合は 当協会へお問い合わせ下さい)
実技試験統一実施日	令和7年8月24日(日) 令和7年8月31日(日) 令和7年9月7日(日)	統一実施職種は、別表(4～6ページ)のとおりで受検票で通知します。
学科試験統一実施日	★令和7年7月13日(日) 令和7年8月24日(日) 令和7年8月31日(日) 令和7年9月3日(水) 令和7年9月7日(日)	統一実施職種は、別表(4～6ページ)のとおりで受検票で通知します。
合 格 発 表	★令和7年8月29日(金) 令和7年10月1日(水) ☆令和7年11月27日(木)	合格者のみ、通知します。(9ページ)

★は、金属熱処理を除く3級職種です。

☆は、造園職種1級及び2級です。

(注) 郵送は受付期間内の消印のあるものに限り受け付けます。

## 2 受検手数料減免対象条件の変更について

令和6年度より実技試験手数料減免対象条件が、以下の内容になりましたので受検申請の際は十分ご注意ください。

### (1) 対象等級

## 3級受検者

### (2) 対象年齢

**23歳未満（当該年度の4月1日で23歳に達していない者）**

### (3) その他

**「雇用保険被保険者」と「雇用保険被保険者以外の者」  
では減免額の相違により受検手数料が異なります  
（「6 実技試験受検手数料」参照）**

## 3 受検申請時の提出資料

受検申請時は、申請内容に応じて以下の書類を提出願います。

- |  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li>① <b>技能検定受検申請書</b>（※必須）裏面に振込済の振込用紙（丁）を貼付</li><li>② <b>本人確認書類の写し</b>（※必須）</li><li>③ 実技試験又は学科試験の免除を受ける場合は、<u>その資格を証する書面の写し</u></li><li>④ 下記の資格で受検される場合は、<u>合格証明書又は免許証の写し</u><ul style="list-style-type: none"><li>ア 特級を受検する方は、同一検定職種の1級技能検定合格証書</li><li>イ 下位級合格の資格により受検する方は、同一検定職種の下位級技能検定合格証書（1、2級の受検者対象）</li><li>ウ 職業訓練指導員資格取得者で1級又は単一等級を受検する方は、職業訓練指導員免許証</li></ul></li><li>⑤ 受検手数料減免対象の在職者は、<u>在職を証明する書類</u></li></ul> |
|--|

## 4 本人確認書類

本人確認には、以下のいずれかの書類の写しを提出願います。

（受検者1人につきA4サイズで1枚）

- ① 運転免許証等、日本の官公庁が発行した身分証明書（氏名と生年月日が確認できるもの）
- ② 特別永住者証明書、在留カード
- ③ 健康保険被保険者証
- ④ 生徒手帳、学生証（氏名と生年月日が確認できるもの）
- ⑤ 外国政府が発行した旅券（写真欄と日本国査証欄）

## 5 受検手数料減免対象者及び証明書類

受検手数料減免対象者の条件は以下の通りです。

- ① 受検手数料減免対象者（以下の全ての要件を満たす方）
  - ア 技能検定3級の実技試験を受検する者。（随時級を除く）
  - イ 23歳未満の在職者もしくは在校生（4月1日時点で23歳未満の者）
  - ウ 出入国管理及び難民認定法（昭和26年政令第319号）別表第一の在留資格をもって在留する者以外の者
- ② 減免対象の在職者が提出する証明書類  
 「事業所に雇用されている等して就業している者」を在職者とし、以下のいずれかの書類の提出が必要です。
  - ア 雇用保険被保険者証（健康保険被保険者証は不可）
  - イ 給与明細の写し
  - ウ 所属事業所が証明する書類（在職証明書 ※被保険者番号が有る場合は、必ず記入して下さい。）  
 ※協会 HP 上に証明書フォーマットを掲載していますので、必要な方は利用下さい。

## 6 実技試験受検手数料

- ① 1級、2級及び単一等級は、一律 18,200円
- ② 3級

年齢区分？	作業名？	受検者区分？			
		社会人！		在校生！	
		◆	◇	◆	◇
23歳以上	機械検査作業	15,100円		10,100円	
	上記以外の作業	18,200円		12,100円	
23歳未満	機械検査作業	6,100円	10,600円	2,900円	5,600円
	上記以外の作業	9,200円	13,700円	3,100円	7,600円

◆…雇用保険被保険者

◇…雇用保険被保険者以外の者

## 7 学科試験受検手数料

- ・全等級、一律 3,100円

## 8 実施職種及び等級等

### (1) 1・2級 (29職種・51作業)

実施職種		コード 番号	実技試験実施日			学科試験 実施日	手数料			
検定職種	選択作業		製作等 作業試験	計画立案等 作業試験	判断等試験		実技試験	学科試験		
園芸装飾	室内園芸装飾作業	103010	受検票で 通知する	—	—	9.7日 (午前)	18,200 <sup>円</sup>	全職種 <sup>円</sup> 3,100		
造園	造園工事作業	062010	受検票で 通知する	—	受検票で 通知する	8.24日 (午前)				
金属熱処理	一般熱処理作業	005010	受検票で 通知する (1級のみ)	8.24日 (午後)	8.31日 (未定) (2級のみ)	8.24日 (午前)				
	浸炭・浸炭窒化・ 窒化処理作業	005020								
	高周波・炎熱 処理作業	005030								
機械加工	普通旋盤作業	006010	受検票で 通知する	—	—	8.31日 (午前)				
	フライス盤作業	006040								
	平面研削盤作業	006120								
	円筒研削盤作業	006130								
	ホブ盤作業	006150								
	数値制御旋盤作業	006200							受検票で 通知する	8.31日 (午後)
	数値制御 フライス盤作業	006210								
	マシニングセンタ作業	006230							—	受検票で 通知する
非接触除去加工	数値制御彫り 放電加工作業	183020	受検票で 通知する	9.7日 1級のみ (午後)	—	9.7日 (午前)				
	ワイヤ放電加工作業	183030		—						
	レーザー加工作業	183040		—						
金属プレス加工	金属プレス作業	007010	受検票で通知 する (注6)	8.24日 (午後)	—	8.24日 (午前)				
建築板金	内外装板金作業	122010	受検票で 通知する	—	—	9.7日 (午後)				
	ダクト板金作業	122020								
工場板金	曲げ板金作業	123010	受検票で通知 する (注5)	—	—	9.7日 (午後)				
めっき	電気めっき作業	010010	受検票で 通知する	—	—	8.31日 (午前)				
仕上げ	治工具仕上げ作業	012010	受検票で 通知する	—	—	9.7日 (午前)				
	金型仕上げ作業	012020								
	機械組立仕上げ作業	012030								
切削工具研削	工作機械用切削 工具研削作業	146010	受検票で通知 する (注6)	—	—	9.7日 (午後)				
ダイカスト	コールドチャンバ ダイカスト作業	014020	受検票で通知 する (注7)	8.31日 (午後)	—	8.31日 (午前)				
電子機器組立て	電子機器組立て作業	015010	受検票で 通知する	—	—	8.31日 (午後)				

実施職種		コード 番号	実技試験実施日			学科試験 実施日	手数料	
検定職種	選択作業		製作等 作業試験	計画立案等 作業試験	判断等試験		実技試験	学科試験
産業車両整備	産業車両整備作業	166010	受検票で 通知する	-	-	8.24(日) (午後)	18,200 <sup>円</sup>	全職種 3,100 <sup>円</sup>
家具製作	家具手加工作業	124010	受検票で 通知する	-	-	8.31(日) (午後)		
建具製作	木製建具手加工作業	125010	受検票で 通知する	-	-	8.31(日) (午後)		
印刷	オフセット印刷作業	035020	受検票で 通知する	-	-	8.31(日) (午後)		
プラスチック成形	射出成形作業	037020	受検票で 通知する	-	-	8.24(日) (午後)		
	真空成形作業	037040	-	9.7(日) (午前)	9.7(日) (未定)			
石材施工	石張り作業	150020	受検票で 通知する	-	-	9.7(日) (午前)		
とび	とび作業	040010	受検票で 通知する	-	-	8.24(日) (午後)		
左官	左官作業	041010	受検票で 通知する	-	-	8.31(日) (午後)		
タイル張り	タイル張り作業	044010	受検票で 通知する	-	-	9.7(日) (午前)		
畳製作	畳製作作業	045010	受検票で 通知する	-	-	8.31(日) (午後)		
防水施工	ウレタンゴム系塗膜 防水工事作業	086020	受検票で 通知する	-	-	8.24(日) (午後)		
	アクリルゴム系塗膜 防水工事作業	086030						
	シーリング 防水工事作業	086070						
	改質アスファルトシート 常温粘着工法防水工事作業	086110						
	FRP防水工事作業	086100						
内装仕上げ施工	プラスチック系床 仕上げ工事作業	152010	受検票で 通知する	-	-	8.31(日) (午前)		
	化粧フィルム 工事作業	152070						
表装	表具作業	059010	受検票で 通知する	-	-	9.7(日) (午前)		
	壁装作業	059020						
塗装	建築塗装作業	060020	受検票で 通知する	-	-	8.24(日) (午前)		
	金属塗装作業	060030						
写真	肖像写真 デジタル作業	094030	受検票で 通知する	-	-	9.3(水) (午前)		
フラワー装飾	フラワー装飾作業	119010	受検票で 通知する	-	-	9.7(日) (午後)		

(2) 単一等級 (1職種・1作業)

実施職種		コード 番号	実技試験実施日			学科試験 実施日	手数料	
検定職種	選択作業		製作等 作業試験	計画立案等 作業試験	判断等試験		実技試験	学科試験
産業洗浄	高圧洗浄作業	159010	受検票で 通知する	8.24(日) (午後)	-	8.24(日) (午前)	18,200 <sup>円</sup>	3,100 <sup>円</sup>

(3) 3級(13職種・17作業)

実施職種		コード番号	実技試験実施日			学科試験実施日	手数料	
検定職種	選択作業		製作等作業試験	計画立案等作業試験	判断等試験		実技試験	学科試験
園芸装飾	室内園芸装飾作業	103010	受検票で通知する	-	-	7.13(日) (午前)	円 18,200 ●12,100 □13,700 ■9,200 △7,600 ▲3,100	全職種 円 3,100
造園	造園工事作業	062010	受検票で通知する	-	受検票で通知する	7.13(日) (午後)		
金属熱処理	一般熱処理作業	005010	-	8.24(日) (午後)	8.31(日) (未定)	8.24(日) (午前)		
	浸炭・浸炭窒化・窒化処理作業	005020						
	高周波・炎熱処理作業	005030						
機械加工	普通旋盤作業	006010	受検票で通知する	-	-	7.13(日) (午前)		
	フライス盤作業	006040						
	数値制御旋盤作業	006200						
工場板金	曲げ板金	123010	受検票で通知する	-	-	7.13(日) (午後)		
仕上げ	機械組立仕上げ作業	012030	受検票で通知する	-	-	7.13(日) (午後)		
機械検査	機械検査作業	013010	受検票で通知する	-	-	7.13(日) (午後)		
電子機器組立て	電子機器組立て作業	015010	受検票で通知する	-	-	7.13(日) (午前)		
シーケンス制御	シーケンス制御作業	184010	受検票で通知する	-	-	7.13(日) (午後)		
建築大工	大工工事作業	038010	受検票で通知する	-	-	7.13(日) (午後)		
とび	とび作業	040010	受検票で通知する (注6)	-	-	7.13(日) (午前)		
化学分析	化学分析作業	056010	受検票で通知する	-	-	7.13(日) (午前)		
フラワー装飾	フラワー装飾作業	119010	受検票で通知する	-	-	7.13(日) (午後)		

- …23歳以上の在校生
- …23歳未満の社会人(雇用保険被保険者以外の者)
- …23歳未満の社会人(雇用保険被保険者)
- △…23歳未満の在校生(雇用保険被保険者以外の者)
- ▲…23歳未満の在校生(雇用保険被保険者)

- (注) 1. 同一職種に作業が二つ以上ある場合は、受検する作業を選択して下さい。
2. 試験日が記載してあるものは、全国一斉に実施するものです。
3. 実技試験、学科試験とも実施日時、場所等は受検票で通知します。
4. 学科試験は、午前と午後とに分け、原則として京都市及び舞鶴市等で実施します。
5. 工場板金の実技試験の受検者は、ガス溶接作業主任者免許証又はガス溶接技能講習修了証を試験当日必ず持参して下さい。持参しない場合は受検できません。
6. 金属プレス加工、切削工具研削、とび3級の実技試験の受検者は、実技試験当日に特別教育受講修了証等の写しを提示するか又は、自己申告書への署名が必要です。
7. コールドチャンバダイカスト1級の実技試験の受検者は、玉掛け作業については技能講習受講修了証等の資格証等の確認又は特別教育受講修了証等の確認若しくは自己申告書への署名、クレーン運転については特別教育受講修了証等の確認又は自己申告書への署名が必要です。
8. 令和7年度(前期)技能検定学科試験、実技試験(判断等試験及び計画立案等作業試験)における関係法令、JIS等の各種規格等の記載に基づく出題については、原則として、令和6年10月1日時点で施行されている内容に基づくとします。ただし、職種(作業)ごとに、実作業の現場における状況等を勘案し、一般的に普及しているものに基づく場合もあります。

## 9 受 検 資 格

技能検定の受検に必要な実務経験年数一覧

(単位：年)

受 検 対 象 者 (※1)	特 級	1 級			2 級		3 級 (※7)	単一 等級
	1 級 合格後	2 級 合格後	3 級 合格後	3 級 合格後	3 級 合格後			
実務経験のみ		7			2		0 ※8	3
専門高校卒業 ※2 専修学校(大学入学資格付与課程に限る)卒業		6			0		0	1
短大・高専・高校専攻科卒業 ※2 専門職大学前期課程修了 専修学校(大学編入資格付与課程に限る)卒業		5			0		0	0
大学卒業(専門職大学前期課程修了者を除く) ※2 専修学校(大学院入学資格付与課程に限る)卒業		4			0		0	0
専修学校 ※3 又は各種学校卒業 (厚生労働大臣が指定したものに限り)	800h 以上	6	2	4	0		0 ※9	1
	1600h 以上	5			0		0 ※9	1
	3200h 以上	4			0	0	0 ※9	0
短期課程の普通職業訓練修了 ※4 ※10	700h 以上	6			0		0 ※6	1
普通課程の 普通職業訓練修了 ※4 ※10	2800h 未滿	5			0		0	1
	2800h 以上	4			0		0	0
専門課程又は特定専門課程の高度職業 訓練修了 ※4 ※10		3	1	2	0		0	0
応用課程又は特定応用課程の高度職業 訓練修了 ※10			1		0		0	0
長期課程又は短期養成課程の指導員訓 練修了 ※10			1 ※5		0 ※5		0	0
職業訓練指導員免許取得			1		-	-	-	0
長期養成課程の指導員訓練修了 ※10			0		0	0	0	0

### ※1. 検定職種に関する学科、訓練科又は免許職種に限りです。

- ※2. 学校教育法による大学、短期大学又は高等学校と同等以上と認められる外国の学校又は他法令学校を卒業した者並びに独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者は学校教育法に基づくそれぞれのものに準じます。
- ※3. 大学入学資格付与課程、大学編入資格付与課程及び大学院入学資格付与課程の専修学校を除きます。
- ※4. 職業訓練法の一部を改正する法律(昭和53年法律第40号)の施行前に、改正前の職業訓練法に基づく高等訓練課程又は特別高等訓練課程の養成訓練を修了した者は、それぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程の普通職業訓練又は専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなします。また、職業能力開発促進法の一部を改正する法律(平成4年法律第67号)の施行前に、改正前の職業能力開発促進法に基づく専門課程の養成訓練を修了した者は、専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなし、改正前の職業能力開発促進法に基づく普通課程の養成訓練又は職業転換課程の能力再開発訓練(いずれも800時間以上のものに限り)を修了した者はそれぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程又は短期課程の普通職業訓練を修了したものとみなします。
- ※5. 短期養成課程の指導員訓練のうち、実務経験者訓練技法習得コースの修了者については、訓練修了後に行われる能力審査(職業訓練指導員試験に合格した者と同等以上の能力を有すると職業能力開発総合大学校の長が認める審査)に合格しているものに限りです。
- ※6. 総訓練時間が700時間未滿のものを含みます。
- ※7. 3級技能検定については、上記のほか、検定職種に関する学科に在学する者及び検定職種に関する訓練科において職業訓練を受けている者も受検できます。また、3級の技能検定については工業高等学校に在学する者等であって、かつ、工業高等学校の教員等による検定職種に係る講習を受講し、当該講習の責任者から技能検定試験受検に際して安全衛生上の問題等がないと判定されたものも受検できます。
- ※8. 検定職種に関し実務の経験を有する者について、受検資格を認めることとします。
- ※9. 当該学校が厚生労働大臣の指定を受けたものであるか否かに関わらず、受検資格を付与します。
- ※10. 職業能力開発促進法第92条に規定する職業訓練又は指導員訓練に準ずる訓練の修了者においても、修了した職業訓練又は指導員訓練の訓練課程に応じ、受検資格を付与します。

(注) 1. 経験年数は受付期間の最終日(4月18日)現在で上記年数を超過していることが必要です。

(注) 2. 「1級・2級・3級合格後」等の計算は、合格証書等の交付日から起算します。

## 10 免除資格

### 技能検定の免除一覧

(1) 技能検定関係 (同一の検定職種に限ります。)

対象者		技能検定試験の免除の範囲					備考
		特級	1級	2級	3級	単一等級	
特級	実技試験のみ合格	実技の全部					※1
	学科試験のみ合格	学科の全部					※1
1級	技能検定合格		学科の全部				
	実技試験のみ合格		実技の全部				※2
	学科試験のみ合格		学科の全部				※2
2級	技能検定合格		学科の全部				
	実技試験のみ合格		実技の全部				※2
	学科試験のみ合格		学科の全部				※2
3級	技能検定合格			学科の全部			
	実技試験のみ合格			実技の全部			※2
	学科試験のみ合格			学科の全部			※2
単一等級	技能検定合格					学科の全部	
	実技試験のみ合格					実技の全部	※2
	学科試験のみ合格					学科の全部	※2

※1：実技試験又は学科試験に合格した日から5年間（最終年によっては年度終わりまで）有効です。

※2：選択科目のある検定職種の場合には、同一の選択科目に限ります。

(2) 職業能力開発行政関係 (検定職種に関する訓練科又は免許職種に限ります。)

対象者		技能検定試験の免除の範囲					備考
		特級	1級	2級	3級	単一等級	
指導員試験合格又は指導員免許取得				学科の全部		学科の全部	
応用課程又は特定応用課程の高度職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後	5年 2年		学科の全部		学科の全部	※1
	実務経験年数			学科の全部		学科の全部	※1
専門課程又は特定専門課程の高度職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後	4年 1年		学科の全部		学科の全部	※1
	実務経験年数			学科の全部		学科の全部	※1
普通課程の普通職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後2年(2800h以上は1年)の実務経験			学科の全部		学科の全部	※1
				学科の全部			※1
短期課程の普通職業訓練について修了時試験合格かつ修了	1級技能士コース			学科の全部			※1
	2級技能士コース			学科の全部			※1
	単一等級技能士コース					学科の全部	※1
中央技能検定委員2年以上				実技の全部及び学科の全部		実技の全部 学科の全部	※3
都道府県技能検定委員2年以上				実技の全部		実技の全部	※3
技能五輪全国大会における技能証			実技の全部			実技の全部	
技能五輪地方大会における技能証				実技の全部			※2
全国障害者技能競技大会	実技部門の技能証			実技の全部			※2
	学科部門の技能証			学科の全部			※2

※1：職業能力開発促進法第92条に規定する職業訓練に準ずる訓練における技能照査又は修了時試験の合格者においても、技能照査又は修了時試験に合格した職業訓練の訓練課程に応じて、試験を免除します。

※2：平成16年10月21日有効期限内である技能証は、その有効期限が過ぎたものであっても有効です。

※3：選択科目のある検定職種の場合には、同一の選択科目に限ります。

(3) 他法令等関係

対象者		技能検定試験の免除の範囲					備考
		特級	1級	2級	3級	単一等級	
製菓衛生師法による製菓衛生師試験に合格した者			菓子製造職種に係る学科試験のうち食品一般及び菓子一般				
建築士法による1級建築士試験若しくは2級建築士試験に合格した者又は1級建築士若しくは2級建築士の免許を受けた者			建築大工職種及びブロック建築職種に係る学科試験の全部			枠組壁建築職種に係る学科試験の全部	
建築士法による木造建築士試験に合格した者又は木造建築士の免許を受けた者			建築大工職種に係る学科試験の全部			枠組壁建築職種に係る学科試験の全部	
東京商工会議所が行う和裁に関する技能検定	1級の技能検定		和裁職種に係る実技試験の全部				
	2級の技能検定		和裁職種に係る実技試験の全部				

(注) 技能検定合格者は**合格証書**、技能照査合格者は**技能照査合格証書**（公共施設以外は知事の証明のあるものに限ります。）、短期課程の普通職業訓練修了者は**当該修了証書**（公共施設以外は知事の証明のあるものに限ります。）等、免除資格を証する書面（写しで可）を必ず提出して下さい。



## 11 受検申請の手続き

### (1) 受付期間及び提出先

令和7年4月7日(月)から4月18日(金)までの間に当協会に提出して下さい。なお、申請締切日近くなると混雑しますのでなるべく早く提出願います。

### (2) 受検申請について

- ① 技能検定受検申請書用紙及び「受検案内」は、当協会や京都職業能力開発短期大学校(舞鶴市上安)等で配布します。なお、郵送を希望される場合は、封筒の表面に『**技能検定受検申請書用紙請求**』と**朱書し**、以下のとおり請求部数に応じた切手の他、送付先住所、氏名、電話番号、受検する作業名、等級、請求部数を記載した書類(メモでも可)を同封し、当協会へ御申し込み下さい。(4月11日消印まで)

請求部数	1部	2部	3部	4部	5部	6部	7部
同封する切手	180円	270円	320円	320円	510円	510円	510円

- ② 技能検定受検申請書を郵送するときは、**簡易書留郵便又はレターパックプラス等**とし、表面に『**技能検定受検申請書在中**』と**朱書して下さい**。郵便による技能検定受検申請は、受付期間内の消印のあるものに限り受け付けます。

- ③ 体が不自由等で受検にあたって特別な配慮をする必要がある方は、申請時に申し出て下さい。

### (3) 受検手数料の払込みについて

- ① 実技試験及び学科試験の受検手数料(免除申請をする場合は不要)を、所定の当座振込用紙(当協会や京都職業能力開発短期大学校等で配布します)により、金融機関(ゆうちょ銀行を除く)の**窓口から**払込み(ATM・インターネット不可)、『当座口振込金受付証(丁)』を技能検定受検申請書の裏面の所定場所にはり付けて下さい。

- ② **技能検定受検申請書の受付後は、14の(1)の場合を除き、受検手数料はお返してできません。**

## 12 実技・学科試験問題の公表

### (1) 実 技 試 験

- ① 実技試験問題及び持参工具等は、**令和7年6月3日(火)から公表**します。ただし、職種によっては問題の概要のみ公表するものもあります。

- ② 実技試験問題(非公表問題を除く)の送付

受検者には組合、事業主を通じ、又は直接本人に公表後速やかに送付します。

### (2) 学 科 試 験

- ① 学科試験問題は、試験終了後持ち帰ることができます。

## 13 合 格 発 表

### (1) 期 日

**令和7年10月1日(水)**

・ただし、金属熱処理を除く3級職種は令和7年8月29日(金)、造園職種1級及び2級は令和7年11月27日(木)です。

### (2) 合格通知

合格の発表は、受検番号を京都府ホームページ(URL <https://www.pref.kyoto.jp>)に掲載します。また、合格者には、京都府商工労働観光部人材育成課から通知します。

なお、実技又は学科のいずれか一方の合格者には、当協会からその旨を通知するとともに、京都府職業能力開発協会ホームページ(URL <http://www.kyo-noukai.com>)に受検番号を掲載します。また、片方合格通知書は今後の受検の際、免除を受けるための証拠書類となりますので大切に保管して下さい。再発行はできません。

### (3) 学科試験及び計画立案等作業試験の正解

学科試験及び計画立案等作業試験の正解は、試験終了後、一定期間、中央職業能力開発協会ホームページ(URL <https://www.javada.or.jp>)に掲載されます。

## 14 そ の 他

- (1) 受付期間中又は受付後でも職種によっては試験場等の状況等で実技試験及び学科試験の受検をお断りすることがあります。この場合、納入された受検手数料はお返しします。

※職種により、実技試験に多数の受検申請がある場合、受検制限を行う可能性があります。

なお、その場合、京都府に居住もしくは勤務されている者を優先とします。

- (2) 受検申請書提出後、住所等を変更したときは、直ちに当協会へ連絡して下さい。  
 (3) その他不明な点は、当協会技能検定課にお問い合わせ下さい。

### コピーサービスのご案内

過去の試験問題のコピーを1部500円（税込）で販売しております。  
 購入を希望される方は、事前にご連絡の上、当協会へお越し下さい。

- ・窓口でのみ販売しています。郵送はできません。
- ・学科試験、計画立案等作業試験は解答つきです。
- ・お支払いの際は、おつりのないようにご協力をお願いします。

なお、中央職業能力開発協会が運営している技能検定試験問題公開サイト  
 (<https://www.kentei.javada.or.jp/>)にて試験問題の閲覧（印刷不可）が可能です。

### 技能検定学科試験問題解説集等の斡旋

公表された学科試験出題問題に正誤を付けて解説した「学科試験問題解説集」と、学科試験問題及び実技試験問題を掲載した「1・2級技能検定試験問題集」が、一般社団法人雇用問題研究会等から発行されております。ご希望の方は当協会へお申し込み下さい。

#### 〔1・2級学科試験問題解説集〕

集 別	定 価	収 録 職 種	改訂 発行年	集 別	定 価	収 録 職 種	改訂 発行年
第 4 集	2,420 <sup>円</sup>	金属熱処理	H 5	第912集	3,300 <sup>円</sup>	機械加工	H 14
第 11 集	2,200	建築図面製作・テクニカル イラストレーション	S 62	第913集	2,200	造園	H 16
第 18 集	1,650	建設機械整備	S 63	第914集	2,200	金属プレス加工	H 19
第902集	3,300	配管	H 10	第915集	2,860	金属材料試験	H 17
第903集	3,300	塗装	H 19	第916集	3,300	鉄工	H 19
第904集	1,650	型枠施工	H 14	第917集	2,860	建築板金	H 19
第905集	2,200	鉄筋施工	H 14	第919集	3,300	めっき・ダイカスト	H 20
第908集	2,750	冷凍空気調和機器施工 熱絶縁施工	H 17	第921集	1,980	電子機器組立て	H 16
第909集	2,750	仕上げ	H 14	第922集	3,300	電気機器組立て	H 16
第910集	2,420	機械・プラント製図	H 17	第924集	1,760	油圧装置調整	H 17
第911集	2,200	機械検査	H 14	第931集	2,750	左官・タイル張り	H 15

集 別	定 価	収 録 職 種	改訂 発行年	集 別	定 価	収 録 職 種	改訂 発行年
第932集	2,860 <sup>円</sup>	建築大工・畳製作	H21	第936集	2,970 <sup>円</sup>	サッシ施工・ガラス施工	H20
第933集	3,080	防水施工（前期学科分） FRP 防水を除く	H18	第937集	3,080	プラスチック成形	H23
第935集	2,750	とび・かわらぶき	H20				

### 〔1・2級技能検定試験問題集〕

集 別	定 価	収 録 職 種	改訂 発行年	集 別	定 価	収 録 職 種	改訂 発行年
第321集	2,200 <sup>円</sup>	問題集21「機械保全」 (平成22～24年度)	H25	第377集	1,870 <sup>円</sup>	問題集77「型枠施工」 (平成30～令和2年度)	R 3
第341集	1,650	問題集41「左官」 (平成26～28年度)	H29	第378集	1,870	問題集78「鉄筋施工」 (平成30～令和2年度)	R 3
第343集	3,080	問題集43「金属熱処理」 (平成26～28年度)	H29	第379集	2,090	問題集79「機械検査」 (平成30～令和2年度)	R 3
第345集	3,520	問題集45「機械加工」 (平成26～28年度)	H29	第380集	2,310	問題集80「機械・プラント製図」 (平成30～令和2年度)	R 3
第350集	1,760	問題集50「かわらぶき」 (平成26～28年度)	H29	第381集	1,980	問題集81「金属プレス加工」 (平成30・31・令和3年度)	R 4
第360集	1,980	問題集60「機械・プラント製図」 (平成27～29年度)	H30	第382集	1,870	問題集82「配管」 (令和元～3年度)	R 4
第362集	2,090	問題集62「プラスチック成形」 (平成29～31年度)	R 2	第383集	2,200	問題集83「建築板金」 (令和2～4年度)	R 5
第363集	1,650	問題集63「造園」 (平成29～31年度)	R 2	第384集	1,760	問題集84「左官」 (令和2～4年度)	R 5
第364集	1,650	問題集64「とび」 (平成29～31年度)	R 2	第385集	2,420	問題集85「熱絶縁施工/冷 凍空気調和機器施工」 (令和2～4年度)	R 5
第365集	3,190	問題集65「金属熱処理」 (平成29～31年度)	R 2	第386集	1,870	問題集86「建築大工」 (令和2～4年度)	R 5
第366集	2,420	問題集66「仕上げ」 (平成29～31年度)	R 2	第387集	2,200	問題集87「油圧装置調整」 (令和2～4年度)	R 5
第367集	3,740	問題集67「機械加工」 (平成29～31年度)	R 2	第388集	2,090	問題集88「空気圧装置組立て」 (令和2～4年度)	R 5
第369集	1,760	問題集69「建築大工」 (平成29～令和元年度)	R 2	第389集	2,860	問題集89「プラスチック成形」 (令和3～5年度)	R 6
第370集	2,090	問題集70「油圧装置調整」 (平成29～令和元年度)	R 2	第390集	1,760	問題集90「造園」 (令和3～5年度)	R 6
第371集	1,980	問題集71「空気圧装置組立て」 (平成29～令和元年度)	R 2	第391集	1,870	問題集91「とび」 (令和3～5年度)	R 6
第372集	1,870	問題集72「建設機械整備」 (平成30・31年度)	R 3	第392集	3,410	問題集92「金属熱処理」 (令和3～5年度)	R 6
第373集	2,750	問題集73「防水施工」 (平成30～令和2年度)	R 3	第393集	2,530	問題集93「仕上げ」 (令和3～5年度)	R 6
第374集	2,530	問題集74「塗装」 (平成30～令和2年度)	R 3	第394集	2,200	問題集94「建設機械整備」 (令和3～5年度)	R 6
第375集	2,310	問題集75「電気機器組立て」 (平成30～令和2年度)	R 3	第395集	2,970	問題集95「塗装」 (令和3～5年度)	R 6
第376集	1,980	問題集76「半導体製品製造」 (平成30～令和2年度)	R 3	第396集	2,200	問題集96「機械検査」 (令和3～5年度)	R 6

- (注) 1. 定価は消費税込の金額です。送料は実費を申し受けます。  
2. 3級用の解説集は、現在発行されていません。

その他、中央職業能力開発協会から、「特級」「3級」技能検定試験問題集が発行されています。

ご希望の方は、当協会又は中央職業能力開発協会 図書センターへお申し込み下さい。

中央職業能力開発協会 図書センター (TEL 03-3603-8373 <https://www.javada.or.jp> → 「図書の購入」)

# 令和7年度技能五輪京都府大会

青年技能者の技能水準と、その社会的地位の向上に資するため毎年技能五輪全国大会が開催されます。この地方予選として京都府大会を技能検定の実技試験とあわせて実施し、成績優秀者を全国大会に推薦します。実施職種等は次のとおりです。

技能五輪競技職種	地方大会競技職種	参加手数料	コード番号
機械組立て	仕上げ（機械組立仕上げ作業）	18,200 <sup>円</sup>	012030
旋盤	機械加工（普通旋盤作業）	18,200	006010
フライス盤	機械加工（フライス盤作業）	18,200	006040
タイル張り	タイル張り（タイル張り作業）	18,200	044010
曲げ板金	工場板金（曲げ板金作業）	18,200	123010
電子機器組立て	電子機器組立て（電子機器組立て作業）	18,200	015010
左官	左官（左官作業）	18,200	041010
家具	家具製作（家具手加工作業）	18,200	124010
建具	建具製作（木製建具手加工作業）	18,200	125010
フラワー装飾	フラワー装飾（フラワー装飾作業）	18,200	119010

## ☆競技実施時期

厚生労働大臣より告示された令和7年度前期技能検定実技試験の実施期間内に実施するものとする。

## ☆参加の申込等

- 技能検定2級と併願することができます。  
(その場合、技能検定手数料のみで、参加手数料は不要です)
- 参加申込等については、技能検定受検申請手続きに準じて申し込んで下さい。
- 受検申請書の「等級区分」欄は、「国競」又は「国競併願」と記入して下さい。
- 参加資格は、平成14年1月1日以降に生まれた者です。
- この大会に参加して一定基準以上の成績を収めた者には「技能証」が与えられ、対応する技能検定職種（作業）2級の実技試験が免除されます。  
(技能検定2級と併願して申請した場合は、技能検定合格発表に準じます)
- 設備等の都合でお断りすることがありますので、申込みされる場合は事前にご連絡下さい。

# 技能検定受検申請書

技能検定を受けたいので申請します。

京都府知事様

令和7年4月7日 氏名 京都 太郎

東京都 太郎

## 記入例

※印以外の欄には必要事項を  
もれなく記入すること。  
記入には、すべてインキ又は  
ボールペンをういて、文字は  
かい書で、数字は算用数字を  
ういて、ていねいに書くこと。  
(フリクションは使用不可)

(左 票) ※印欄は記入しない。

- 受検料の減免対象者は、  
四角枠内にチェックをハカ  
すること
- 学校教育法による最終学歴  
(大学院は除く)を必ず記  
入すること
- 職業能力開発促進法による  
訓練歴を記入すること
- 現在の事業所から順次古い  
ものへ記入すること
- 試験の免除等を受ける場合  
は、必ず合格証書の写を添  
付すること

検定職種	機械加工	等級区分	2級	受検番号	※
選択科目	普通旋盤			602-8570	
氏名	京都 太郎	住所	東京都上京区下立売通 藤ノ内町49の1 アーバン201		
生年月日	12年4月3日	性別	男	連絡先 (必ずつながる事)	同居先 075-239-3232 番
年齢及び性別	24年6月	受検料の減免措置 (対象者：当該年度の4月1日時点で 23歳未満の3級受検者)	□		
学歴	最終 〇〇工業高校	学科又は課程	機械科	所在地	京都市伏見区池田2
訓練	〇〇訓練校	訓練科	機械科	訓練を受けた期間	R28年4月~R29年3月 (3年)
職歴	〇〇製作所(株)	地位職名	製作所長	在職期間	R29年4月~R30年3月 (1年)
資格	〇〇機械	所 在 地	宇治市宮代町2-1	職務内容	旋盤による 加工作業
試験の免除	実技試験 免除	全部・一部	全部	合格した年月日及び合格番号	R3年4月~7年4月 (4年)
申請区分	実技試験 免除	全部・一部	全部	合格した年月日及び合格番号	R2年4月~3年3月 (1年)

郵便物が確実に届くよう、  
番地、○号室、○○様方等  
まで正確に記入すること

卒業もしくは在学のみ記入  
すること  
中退は不要です

受検する職種との関連が  
よくわかるように書くこと

所属事業所又は組合等が受  
検申請書をまとめて提出す  
る場合に限り記入すること

□ 個人情報、能力開発協会(各種講習会等)の案内目的に利用されることを希望しない。

文字数が多き場合は、枠内にすべて収まるように書くこと

電算処理票

受付番号	コード番号	級	区分
※	006010	2	※
姓	名	氏	名
京都	都	太郎	ウロウ
住所	府内の方は市・郡から、府外の方は都道府県名から記入。		
京都市上京区下立売通藪ノ内町49の1			
アバン201	在職期間 (月は切捨)	受験資格対象者の分類	※
〒602-8570	05年	05年	
性別	生	年	月
♂	12	04	03
元号	日	生	日
S11	04	03	03
郵便番号	送付先コード	※	※
602-8570	05		
減免対象者	※		

※印の欄は記入しないこと。

※印以外の欄には必要事項を  
もれなく記入すること。  
記入には、すべてインキ又は  
ボールペンをういて、文字は  
かい書で、数字は算用数字を  
ういて、ていねいに書くこと。  
(フリクションは使用不可)

(注意) ATM・インターネットからは振込  
できません。

(申請書の裏面に貼付する)

当座口振込金受付証(丁)

検定職種	機械加工
選択科目	普通旋盤
コード番号	006010
等級区分	2 級
受験番号	※
試験場	※
(ふりがな)	
氏名	きょうと 京都 太郎
住所	京都市上京区下立売通藪ノ内町49の1 アバン201 連絡先 (075) 239 - 3232 番
勤務先	株式会社 宇治市宮代町2-1
在学先	電話 (0774) 25 - 2121 番
名称及び住所	
出欠欄	実技 出欠 ※ 学科 出欠

手数料	実技試験
料	収納済印
取	学科試験
納	収納済印

当座口振込金受付証(丁)を裏面にはり付けること。

検定職種	機械加工
選択科目	普通旋盤
コード番号	006010
等級区分	2 級
受験番号	※
試験場	※
(ふりがな)	
氏名	きょうと 京都 太郎
住所	京都市上京区下立売通藪ノ内町49の1 アバン201 連絡先 (075) 239 - 3232 番
勤務先	株式会社 宇治市宮代町2-1
在学先	電話 (0774) 25 - 2121 番
名称及び住所	
出欠欄	実技 出欠 ※ 学科 出欠

写真	令和 年 月 日 撮影
写真裏面に選択科目と名前を記入すること。 ・申請した正面前半 ・撮影した正面前半 ・身像のものとする ・デジタル(写真専用紙使用のものに限る。)	

実技のほか、学科を受検する場合は、さらに  
学科の受検料分を加算すること。

令和	年	月	日
金額	万	千	百
振込先	¥ 1 8 2 0 0	拾	円
振込銀行	京都銀行本店公務・地域連携部		
お受取人	京都府職業能力開発協会様		
お振込人(受検者名)	株式会社 宇治市宮代町2-1 様		

振込人が会社の場合は、( )内に受検者名を記入すること

[摘要] ただし、技能検定受検手数料(参加料)

受検の別	実技・学科
級別	特級・1級(2級)3級・単一・五輪
作業名	普通旋盤

注 受検の別、級別の欄は、該当を○で囲んでください。

(取扱店名) (取扱店→振込人)





■市営地下鉄烏丸線「くいな橋駅」下車1番出口正面

■近鉄京都線「上鳥羽口駅」下車 東へ徒歩7分

## 京都府職業能力開発協会

〒612-8416

京都市伏見区竹田流池町121-3

(京都府立京都高等技術専門校内(2階))

電話 075 (642) 5075番 (内線2番)

F A X 075 (642) 5085番

ホームページ <http://www.kyo-noukai.com>

(お問合せは、8時30分～17時00分までで土・日及び祝日を除きます。)